

PROGRAM 5 Work Experience (実施時期：10月／配当時間：8時間)

GOALS：対話：何かの仕方や人の様子などについて伝え合う。／対話：職場体験や働くことの大切さについて理解し、伝える。／発表：人の悩みに対してアドバイスを伝える。

言語材料：how to ～／動詞(lookなど)+形容詞[名詞]／動詞(giveなど)+人+もの

- ① how to ～ I learned **how to** do it well.
- ② 動詞(lookなど)+形容詞[名詞] He **looked** lonely.
- ③ 動詞+人+もの The Children **gave** me thank-you cards.

課の概要 職場体験に出たダニエル、真央、健の3人。それぞれ違った仕事が貴重な経験となり、そこから今後役に立つことを学んだようだ。

時	コーナー名	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
		知・技	思・判・表	主		
1時	Scenes	Listen	聞く		やり方を知っていることなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 ＜知識＞ how to ～ の意味や働きを理解している。 ＜技能＞ how to ～ の意味や働きの理解をもとに、やり方を知っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
2時		Listen	聞く		登場人物や相手の様子について、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 ＜知識＞ 〈 look + 形容詞〉〈become + 名詞 [形容詞] 〉の意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 〈 look + 形容詞〉〈become + 名詞 [形容詞] 〉の意味や働きの理解をもとに、登場人物や相手の様子について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
3時		Listen	聞く		登場人物や自分にしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 ＜知識＞ 〈 主語 + 動詞 + 人 + もの〉の意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 〈 主語 + 動詞 + 人 + もの〉の意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分にしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
4-6時	本文		聞く 読む	聞く 読む	登場人物の職場体験について他の人に伝えるために、対話やスピーチを読んで、概要や要点を捉えることができる。	【思・判・表】--【主】 登場人物の職場体験について他の人に伝えるために、対話やスピーチを読んで、概要や要点を捉えている [捉えようとしている]。
7時	Review & Retell		発表	発表	登場人物の職場体験について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵や写真を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。	【思・判・表】--【主】 登場人物の職場体験について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している [話そうとしている]。
8時	Action		発表	発表	相談にやってきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えることができる。	【思・判・表】--【主】 相談にやってきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えている [伝えようとしている]。